関西大学校友会 堺支部会報

38号

発行所
〒590-0945 堺市堺区戎之町東4丁1-16
鍋島均志方
関西大学校友会
堺支部
電話　072-221-5269
題字:天井一夫元支部長 揮毫

URL ▶ https://www2.kandai-koyukai.com/al/sakai/
E-mail ▶ ku-sakai@mbn.nifty.com



〈絵〉宮内 利正氏

方違神社

当神社奉齋地は「三国山こずえに住まふむささびの鳥まつがごとわれ待ち痩せむ」と「万葉集」にも歌われているごとく、摂津、河内、和泉の三国の境界なるが故に、“三国山”または“三国丘”とも称され、この三国の境（ちなみに”堺“の地名はこれに由来する）で何処の国にも属さない方位のない清地であるという考え方に依り、その境内の御土と菰（こも）の葉にて作られた粽（ちまき）は悪い方位を祓（はら）うという信仰を以て、古きより方災除の神として御神徳を仰ぐ参詣者が全国より訪れます。

目次

ごあいさつ …… 2
令和8年度堺支部総会 …… 3
関西大学堺キャンパスの近況／
第37回なにわ淀川花火大会観覧 …… 4
ホームカミングデイ／安治川部屋力士激励会／
2026大魚夜市に出店 …… 5
逍遥の会 …… 6
ゴルフ特集 …… 8
校友の近況／訃報 …… 9
関親会・忘年会・新年会の一コマ／
総会・関親会の一年 …… 11

「ごあいさつ」

支部長　草川 大造



校友会堺支部会報第38号の発行に際し、一言ごあいさつ申し上げます。

熊本地震や千葉豪雨、石川・富山豪雨などにより、過去に例を見ない激甚災害が後を絶たない。亡くなられた方に心から哀悼の誠を捧げるとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

さて、関西法律学校が明治22年、17人の第1回卒業生を世に送り出した。それ以来、同窓相集う機運が高まり、同30年12月に大阪市北区の「相生楼」で第1回総会兼大懇親会が催された。これが関西大学校友会の誕生である。大学は、大正9年千里山に校地を求め、夜間専門部のほか昼間学部も開設、同11年には大学令により大学に昇格。この頃には校友会でも結成済みの大阪支部のほか、東京、岡山、福岡などの支部が結成され、さらに昭和5年には東海、神戸、明石、姫路、愛媛などを加え10支部が活動している。同13年11月には全国校友に呼びかけ、中之島の「中央公会堂」で初の千人規模の校友総会が開催され、これを機に校友会は大きく発展を遂げ、以後数年間に結成された支部は国内外を併せ40を数えた。わが堺支部もちょうどこの波に乗り、同16年2月に「大浜公会堂」で設立総会を開催、今日まで各種行事を重ね85年を閲する。そして今や校友会は、国内外に140を超える地域支部と52万人の会員を擁している。

しかし、ひとり堺支部のみならず、須らく地域支部は新規入会者の獲得に苦慮しているのが現実であろう。校友会におかれても、「組織特別活動助成金制度」を創設されるなど、若手支部会員の獲得に腐心しておられる。人間は古来群れを作って生活する動物である。その主たる拠り所は、学齢期にあっては学校であり、社会に出たら就職した会社であり、所属団体であり、自営業の方はそのテリトリーである。しかしながら、こうした主たる属性以外にも、多くの方々は身体を鍛えるためジムに通い、趣味のサークルに属し、あるいはボランティア団体に属したりして自己実現を図っておられる。どうして校友会の地域支部には属したがらないのか？　この疑問を若き頃の自らに問いかけてみると、仕事が忙しいから支部活動に時間が割けない、入会する魅力（メリット）がない、参加しても知っている者がいない、支部活動に振り向ける金銭的余裕がない、などであろうか。在学中何らかのクラブに属していて人間関係が濃い方や理工系の学部に学び指導教授との、或いは学生相互の結びつきが濃い方は、校友会へのシンパシーが強いような気がする。

やはり、学生時代からの関西大学との縁（えにし）や学生相互の縁の強さが卒業後も校友会への帰属意識を左右するように思われる。さらに地域支部自体が、参加したいという意欲が湧くような、参加することで自己実現が図れるような魅力を備えることもまた大切と思う。卒業して会社に勤め始めたら、会社の仕事に専念しなくてはならず、それに忙殺されることもあろう。それなら、地域支部の集まりを盆・暮れや皆が集まりやすい時期に開催するとか、堺支部の会員しか参加できないといった排他的な取り決めではなく、支部に加入していなくてもいいから友達を連れていつでもおいで、といった柔軟な支部運営が求められるであろう。また若い人向けには、紙媒体のみでなくSNSなど多彩な手法での呼びかけも効果的と思う。そうなると、その媒体を操る人間も必要となるのだが・・・。当分、試行錯誤を繰り返しながら悩みたいと思う。

今や慣用句となったが、酷暑に見舞われた「記録的な夏」も過ぎ、季節は一足跳びにに冬へと向かっている。会員各位にはどうかお身体をおいといいただき、支部活動にさらなるご理解ご協力をお願い申し上げます。

令和8年度堺支部総会

（令和8年6月20日）

母校創立140周年の記念すべき年、令和8年度の関西大学校友会堺支部は多数のご来賓、校友会員のご参加の下、令和8年6月20日(土)ホテル アゴーラリージェンシー 大阪堺で総会を開催した。

第一部は菅野 勇幹事長の司会で草川大造支部長が支部長挨拶に続き、会則により議長として議事進行。鍋島均志事務局長と古渕孝仁会計担当副会長から令和7年度事業報告、ならびに同収支報告を全員一致で了承。更に令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）も了承された。加えて校友会本部の事業部長でもある古渕副会長から今年度の本部事業の説明があった。次に人事について、名誉支部長に隅谷哲三氏、幹事に木下廣子氏の新任を草川支部長から報告があり、この件も了承された。

第二部からはご来賓の皆様も加わり、木下廣子幹事が参加しているヒューマン ライツ ヴォイシーズ（Human Rights Voices）というゴスペルグループのコンサート。同グループは20年前に、人の出会いに感謝し、互いに認め合い、支え合って、Human Rights(人権)を考えるきっかけにしたいとの思いで結成されたそうで、現在南大阪地域を中心に活動されている。

コンサートは上田美智子代表の進行で、愉しく和気あいあいとした雰囲気が醸し出され、最後の7番目の曲〝We are the world〟では、上田代表のリードで参加者も身振り、手拍子、足拍子で一体となり、中には早速スマホで歌詞を引き出し大きな声で唱和する人もおられ、とても盛り上がった。



ヒューマン ライツ ヴォイシーズ

第三部は、司会を秦 寛宜幹事に替わり進行。最初に全員起立して、関西大学応援団第104代安野 秀団長の指揮により国歌斉唱、学歌斉唱に続きこの一年の物故者に対して黙禱を捧げた。この後草川支部長が挨拶に立ち、堺支部も新人開拓にエネルギーを使っていることなどの話をした。次に司会者からご来賓の紹介があり、代表して学校法人関西大学常務理事土橋良一様、関西大学副学長小西秀樹様、関西大学校友会長田中義信様の方々からご祝辞を頂戴した。

土橋常務理事はこの度硬式野球部が神宮で大学日本一になったことに続けて、万博の大屋根リングの木材を利用して課外活動の拠点であった誠之館を建て替え新たな学生会館を整備することを発表。又、長期スパンで将来を見据えた「関西大学みらい基金」創設のお知らせと協力を依頼された。

小西副学長は、今取り組んでいるのは卒業生が関西大学に在籍したことに対する満足度が変遷しているが、この満足度を高めたく努力している。その一環として堺キャンパスと堺市との協力強化についても言及された。

最後に登壇された田中校友会長は、先ず野球部日本一を喜びパレードを行いたい旨を述べられ、校友会の方針（会員の親睦、学生支援、組織強靭化、社会連携とボランティア）で、新潟支部の発足などを話された。また、10月24日（土）関西大学フェスティバルin九州・沖縄について総合司会者の紹介など是非とも参加をと要請された。

続いて、関西大学校友会代議員会の加藤安宏議長のご発声により全員で乾杯し楽しい親睦の宴に入った。久しぶりの顔に旧交を温める人、初顔に名刺交換する人、隣に口角泡を飛ばす人、いつもながらの光景が繰り広げられる中、秦司会者から初参加の名嶋康高さん、房垣勝人さんの紹介があり拍手で迎えられた。この後は、恒例の森島丞児幹事の進行でオークションやビンゴゲームなどなどイベントが続いた。オークションでは森伊蔵やチョコレートなど人気の品をセリで競った。応援団とチアリーダーの迫力の演舞の後、今回はご来賓のご都合で後回しにしていた全員での記念写真を撮り、最後は応援団の指揮で参加者同士肩を組み逍遥の歌を高唱して散会となった。



（鴨頭 光一）

「関西大学堺キャンパスの近況」

堺事務局次長　竹中 弘幸



第75回全日本大学野球選手権記念大会 優勝メンバー（神宮球場）

2026年度は、春から関西大学体育会の活躍が目立ち、西日本大会では拳法部が男女アベック優勝、関西大会では野球部、男子ソフトボール部、女子バレーボール部、アイスホッケー部、馬術部が優勝し、馬術部においては9連覇の偉業を達成しました。

特に野球部においては、全日本大学野球選手権記念大会において、人間健康学部の米沢さん（4年）、山本さん（3年）百合澤さん（3年）の活躍もあり、54年ぶり3度目の優勝を果たすことができました。また、米沢さんは、「ワールド カレッジ ベースボール チャンピオンシップ（WCBC）」に出場する「侍ジャパン」大学日本代表に選出されるという快挙を成し遂げました。

今後、益々の体育会の活躍が期待されますので、引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

6月28日（日）には、本学堺キャンパスにおいて、「2026年度 堺キャンパス祭」が開催され、「祭高頂（さいこうちょう）」をテーマに地域住民や卒業生など約2,800名の来場者がありました。

開催前には、台風7号、8号が日本列島に接近し、開催が危ぶまれましたが、関西に直撃することはなく無事に開催することができました。

開催当日、キャンパス内では、模擬店や教室企画、ステージイベントなど多彩な催しが行われ、終日にわたり大いに賑わいました。

また、2011年から開催している堺キャンパス祭は、当初から校友会堺支部のみなさま方の協力のもと、人間健康学部の祭典実行委員会が中心となって運営しており、当日は堺キャンパスで活動する課外活動団体による軽音楽ライブやダンスパフォーマンスなど、多彩なステージが繰り広げられました。

今後も関西大学堺キャンパスは、様々な行事を実施していきますが、校友会堺支部のみなさまには、これからも引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願い申しあげます。



2026年度 堺キャンパス祭

第388回 関親会



毎年数十万の人で賑わう大阪夏の風物詩「なにわ淀川花火大会」は例年8月に開催されてきたが、今年は大阪・関西万博の会期と重なるため、日程をずらし、初めて秋の2025年10月19日に開催された。

この大阪の大イベントに関西大学校友会では700座席を確保。堺支部からも29名が参加。その内15名はマイクロバスをチャーターして堺東を出発。

今年のテーマは「笑ろうて、光って、なにわの空に描く未来図」。会場の淀川河川敷に集う、溢れんばかりの人、人、人のカウントダウンで午後7時30分、最初の花火が打ちあがり、1時間にわたり、なにわの空が花火で埋め尽くされた。

とりわけ我々関大校友会の席は広い会場のほぼ真ん中にあり、まさに大輪の花が真上から降り注いでくる様であった。後半からは雨が降り始めたが、人々の歓声は留まることなく、一夜の壮大なショーを充分に堪能できた。

（菅野　勇）



ホームカミングデイ
2026スプリングフェスティバル



桜の花も散り染めた４月５日、スプリングフェスティバル（ホームカミングデイ）への参加を兼ねた４月の関親会を第２学舎１号館Ａ３０９教室で開催した。今年は、参加人数も少なく、９人の参加にとどまった。また、毎年田中校友会長の訪問があるのだが、今年は学校行事への出席のため多忙の由。どことなく淋しい関親会となったが、それでも大いに旧交を温め、散会した。（草川　大造）



【三月場所 安治川部屋力士激励会】開催

3月8日～15日までエディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）で開催された令和8年大相撲三月場所を目前にした3月2日、リーガロイヤルホテル大阪にて昨秋発足した大阪安青錦後援会（発起人の一人は関西大学校友会長の田中義信氏）主催による「三月場所安治川部屋力士激励会」が二百数十名の来場者を迎えて盛大に挙行された。初土俵以来破竹の快進撃で、昨年十一月場所での初優勝に続き今年幕開けの初場所で連覇を成し遂げ、一気に大関の座を勝ち取った大関・安青錦関は我らが母校関西大学と深い縁で結ばれている。ウクライナ出身の彼は2022年4月、かねてより親交のあった関西大学相撲部主将（当時）山中新大氏を頼り、戦火のウクライナから逃れ、夢であった大相撲の力士を目指し単身来日。関大相撲部の練習生として千里山キャンパスの土俵で修練を重ね、多くの支援者の尽力で安治川部屋に入門。その後の活躍は支部校友諸兄ご承知の通りである。今回の激励会には堺支部からも20名の校友が参加し、横綱昇進へ向け渾身のエールを送った。（菅野　勇）





2026 大魚夜市に出店





7月31日、大魚夜市に関西大学の幟を立てて参加。堺支部と人間健康学部の安田ゼミの学生さんと協働し「射的ゲーム」を開催。今回は開催日が平日なので昼間の来場は例年に比べて少なかったが、17時30分頃から終了時間までお客様が途切れること無く、約2百数十名の来場があった。（鍋島 均志）

逍遥の会

第53回逍遥の会
～国宝に指定！南禅寺水路閣など、琵琶湖疎水施設～
『南禅寺界隈、對龍山荘庭園見学』

この秋の三連休最終日、2025年11月24日逍遥の会では標記の見学会を開催した。参加者は男女入れて15名。我々を乗せたマイクロバスは堺東を8時30分出発。道中、昨日の安青錦の優勝話で盛り上がる中、案内人で、逍遥の会世話人の北村氏から今日の旅の説明を受ける。昨今のインバウンドの影響で京都は渋滞が多く、計画の変更もありうるとのこと。大阪駅界隈でトイレ休憩を兼ね停車し、お一人の女性参加者を迎える。心配された名神高速の渋滞もなく、京都東に順調に着き、近くの井筒八ツ橋本舗で休憩する。名物の八つ橋を舌鼓しながら皆さん買い物をしたところで次に向かう。早速北村氏から左側の天智天皇の御陵（ミササギ）の説明を受けながら目的地へとバスは進むも、次第にのろのろでゆっくりと進行。インクラインを横目で見ながら仁王門通りに入る。ここでは一般駐車場が満杯のため自家用車は停滞して動かない。しかしバス専用駐車場が空いていたため、我々はスムーズに南禅寺三門前で降車することができた。目的地に着いたことで一息ついて全員の写真を撮る。ここから徒歩にてゆったりと景色を見ながらウエスティン都ホテルへ向かい早めに到着する。ホテル内でしばらく休憩し、30分後に昼食会場に入室する。我々のグループのテーブルはすでに用意されており、ここで思い思いの食事を始める。お酒は別料金であったが、飲食の品数は多く、バイキング形式であった。和洋食ありデザートもケーキやソフトクリームなど数多く、我々の食事時間も午後1時までとあって、皆さん何度も食材の場所に通われており、食欲旺盛で満足された様子であった。午後1時過ぎにこのホテルを出て、南禅寺界隈の金知院を見学。ここは鶴亀の庭園が見どころであったが、何分人が多く、静寂さは感じられなかった。しかし、今回の最大イベントは「對龍山荘」に行くことであった。着いたところで拝観料三千円に驚くものの、後では満足いくものであった。對龍山荘は歴史的建物でその建物の古さはわび・さびが感じさせられ、また置かれているものは宝物ばかりで、「ニトリ」似鳥会長の熱意で一般公開されているとのことであり、展示されている美術品は一般に見ることができないものばかりであった。14代酒井田柿右衛門の壺が並び、絵画では横山大観の掛け軸、関ヶ原の合戦の屏風絵、竹久夢二の絵など有名人の作品がずらりとある。昨今では葛飾北斎の肉筆画は6億円で落札された由。お庭に出ると、入館者は少なく、静寂の中を池の周りを散策しながら、色鮮やかな錦鯉を見ながら風情に浸ると、紅葉が一段と鮮やかに輝き、興奮冷めやらず、まさに圧倒され値打ちある拝観であったと実感する。對龍山荘前で全員の写真を撮ったが、案内の女性の方が関大卒であることが分かり、仲良く一緒に入ってもらう。次に近くの天授庵を参拝し、京都でこの日最後の紅葉を堪能する。また一部の人は近くにある水路を見学されていた。帰りは南禅寺三門前に集合し、全員バスの人となる。帰りも渋滞などなく、秋の紅葉にたっぷり浸かった心地よい気持ちのなか、車窓から入る夕日を浴びながら午後5時30分に無事帰堺した。

（宮内　利正）



南禅寺三門前



對龍山荘庭園



對龍山荘前

第54回逍遥の会
～「豊臣兄弟」、薬草料理、女人高野～
『大和郡山城・大宇陀・室生寺を巡る旅』


室生寺山門

2026年4月12日、《歴史旅案内人》にして逍遥の会世話人・北村修治氏の先導の下第54回逍遥の会参加者一行15名は、桜の季節が過ぎ去らんとする好天の日に、儚い春景の名残を求めて大和路へ。

道中、北村世話人の粋な計らいで少し回り道をし、豊臣氏ゆかりの大阪城を車窓から眺めつつ参加者一同、本日の歴史旅のテーマを再確認。まず目指したのは、今年の大河ドラマ「豊臣兄弟」で主役の豊臣秀長が城主を務め、今話題の大和郡山市の郡山城址。当市は豊臣政権の畿内統治の拠点の一つとして秀長により整備され、今日では全国一の金魚の名産地として広く知られ、市内各所に金魚の養殖池が点在する。

秀長が築いた郡山城は「続日本100名城」にも選ばれた名城。見どころは平城宮跡から若草山まで奈良盆地を一望できる天守台、そして、近江・穴太衆の技法で自然石をそのまま積み上げる伝統的技法の野面積みで築かれ、その隙間に墓石や石仏などの転用石を使った重厚な石垣。そして「日本さくら名所100選」にも選ばれ、城内をぐるりと囲む約600本の見事な桜である。残念ながらこの日は葉桜のみ残り、微かにその爛漫の名残を味わうだけであった。続いて「豊臣兄弟！大和郡山大河ドラマ館」を見学し、ドラマの時代背景やその世界観の一端に触れる。

豊臣時代の歴史の香りがたっぷり染み込んだ郡山城址を後にし、向かったのは宇陀市大宇陀の真言宗御室派の大願寺。この古刹は各種薬草や吉野葛を使った精進料理を提供する寺としても有名。今回の逍遥の会では、


大願寺薬草料理

この大願寺薬草料理を賞味することも楽しみの一つ。その献立は数十種類の薬草が膳に次々と並べられ、薄味ながらも深みのある味付けで堪能できるものであった。例えばヨモギ・ドクダミ・ユキノシタ・ミント・ナツメなどの天麩羅、とりわけ美味は吉野本葛を使用した葛の刺身や黒米御飯等々。

昼食後、奈良で広く知られる「又兵衛桜」を車窓から眺めつつ本日最後の訪問地、室生寺に向かった。

真言宗室生寺派大本山・室生寺は平安初期の創建とされ、奥深い深山にあり密教の道場にふさわしいことから多くの高僧が勉学する道場として後の仏教界に大きな役割を果たしてきた。又、高野山が厳しく女人を禁制したのに対し、室生寺は女人にも開かれた道場『女人高野』として広く親しまれるようになった。平安時代初期建立の金堂や鎌倉時代建立の本堂（灌頂堂）など境内は数多くの国宝が建つ。中でも出色は総高16.1mで、屋外に建つ国内最小の五重塔。この塔は平安初期建立で室生山中最古の建物であるが、1998年の台風により大きな損傷を被った。しかし全国からの寄進により2年後には修復され、その優美な姿を今に留めている。さらに五重塔を通り過ぎ400段の石段を登りきると奥の院があり、弘法大師空海像を祀る御影堂が建つ。しかしながら我々一行の平均年齢では短時間で奥の院までたどり着くのはとても無理でホッと断念。一行はその後1時間程この山岳寺院を逍遥し、帰路に就いた。

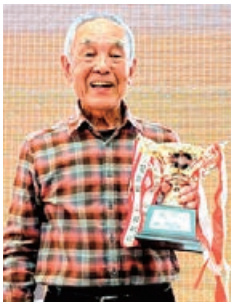
（菅野　勇）


郡山城址

ゴルフ特集

第38回 KUS関球会 ゴルフ開催（堺支部）

十一月十四日（金）秋深し紅葉の進む晴天の元、天野山カントリークラブにおいて、堺支部秋季ゴルフコンペが、参加者（十五名）にて開催されました。競技は、いつものWペリア（ハンデ上限なし）方式にて競い、平山一郎氏（昭47経）が、見事優勝と二つのドラコン賞（さすが生野高校野球部出身）とニアピン賞を受賞されました。



2位には隅谷哲三氏（昭39工）が、3位には橋本吉生氏（昭47工）が、スコア89でベストグロス賞と大波賞と共に受賞されました。小波賞は最高齢の松原洋治氏（昭34法）が獲得、ニアピン賞は隅谷哲三氏、柳本喜八郎氏（昭48工）、寺脇茂氏（昭46工）、野間耕三氏（昭56社）がそれぞれ受賞されました。

各賞表彰の後、閉会の前には「逍遥の会」のお世話をして頂いております北村修治氏（昭46文）から、次回「逍遥の会」のご案内など頂き、またの再会を約し、それぞれ賞品や参加賞（丸市菓子舗製カステラ）をお土産に帰途に着きました。参加された皆様お疲れ様でした。

春もまた元気にお会いしましょう。（長嶺 光生）



第39回 KUS関球会 ゴルフ開催（堺支部）

梅雨入りした六月五日（金）、曇り空の中、天野山カントリークラブにおいて、堺支部春季ゴルフコンペが、初参加の秦寛宜氏（平17法）を含む、参加者（十六名）にて開催されました。

競技は、いつものWペリア（ハンデ上限なし）方式にて競い、橋本吉生氏（昭47工）が優勝、2位には松田昭氏（昭45法）が、3位には柳本喜八郎氏（昭48工）が入賞されました。

また橋本氏はベストグロス賞（スコア88）も獲得、見事完全優勝を達成されました。



大波賞は、岩井留美氏（平1法）が、小波賞は、北村修治氏（昭46文）が、水平賞は最高齢の松原洋治氏（昭34法）が獲得されました。ニアピン賞は濱口辰義氏（昭50商）、柳本喜八郎氏、平山一郎氏（昭47経）が、ドラコン賞は小林勝彦氏（昭51法）、柳本喜八郎氏が、それぞれ受賞されました。



各賞表彰と会食（ケーキセット）を楽しんだ後、次回開催予定（十月二日）が発表され、またの再会を約し、また六月八日（月）開催される「関大校友オープンゴルフ大会」に参加されるメンバーの健闘を祈念し、それぞれ賞品や参加賞（丸市菓子舗製鮎菓子）をお土産に帰途に着きました。参加された皆様お疲れ様でした。

秋もまた元気にお会いできますよう皆さんどうかご自愛下さい。

（長嶺 光生）

関大校友 オープンゴルフ 第40回記念大会 開催

六月八日（月）兵庫県有馬ロイヤルゴルフクラブに於いて、関大校友オープンゴルフが開催されました。

堺支部からは、最高齢の松原洋治氏（昭34法）をはじめ、今年も参加24団体中最多数の10名プラス2名が出場（岩井留美氏・北村修治氏・菅野勇氏・高松健之氏・長嶺光生・野間耕三氏・橋本吉生氏・松田昭氏・間宮健二氏）、古渕孝仁大会実行委員長（校友会事業部長）は関大一高同窓会で、古渕敦氏は会計人会で出場しました。

また九名は、昨年に続き、送迎用にチャーターしたマイクロバスを利用しました。

出場者全員は、他支部参加者と楽しくラウンドしながらも真剣にプレーし懇親を深めました。

団体戦はハンデキャップを引いたネットスコア上位3名の合計スコアで競われます。

その結果、優勝は連合チームAで、堺支部は、昨年の準優勝に続き、団体戦8位に見事入賞しました。

ネットスコア上位3名は、長嶺光生（昭50法）、橋本吉生氏（昭48工）、間宮健二氏（昭40法）でした。

個人戦は、長嶺光生が8位入賞、飛賞90位賞を岩井留美氏、105位賞を高松健之氏が獲得しました。

古渕孝仁氏は関大一高同窓会で団体戦6位、個人戦4位に入賞されました。

表彰式では全員の大きな拍手の中、最高齢の松原洋治氏（昭34法）に栄えある「最高齢出場賞」が授与されました。また古渕孝仁氏は個人戦4位賞品を大会実行委員長として盛り上げるためジャンケン大会に寄贈を宣言されたため、万雷の

拍手と歓声の中、全員起立し古渕氏との勝ち残りジャンケン大会が行われました。結果、決勝戦6名に残り勝ち切った強運の長嶺光生に4位賞の黒毛和牛焼肉特選ロース1kgが譲与されました。

今年は「レディース賞」なども新しく制定し授与され、大会実行委員会は老若男女に広く参加を呼び掛けておられます。堺支部は、2023年の3位→8位→昨年の準優勝に続き、今年も8位と入賞を続けておりますが、参加者の高齢化傾向は否めません。どうか若い校友の参加を切に願う次第です。今年も表彰式の前には母校関大の教育・研究充実を目的とした「Kan-Daiサポート募金」へのチャリティ寄付金（全員の参加費から千円拠出）が大学に渡され、そして成績発表と入賞者への賞品が授与されました。

優勝者挨拶の後、最後に全員で肩を組み、逍遥歌を歌い表彰式を終えました。各参加者は他支部校友との暖かい交流の思い出を胸に、また次回の再会を約し、賞品・参加賞のブランド米・コシヒカリや、さまざまな個人賞を土産に帰路につきました。参加された皆様、本当にお疲れ様でした。そして古渕孝仁実行委員長はじめ運営役員の皆様には会の盛会を寿ぐとともに深く感謝申し上げます。最後になりましたがチャーターバス費用援助ご決定頂きました草川支部長とお世話頂きました北村修治様に心より御礼申し上げます。

皆様には、我が堺支部が他支部校友の皆様から敬意を表される最高齢出場者の松原洋治氏を擁し、毎回多数の出場者数を誇り上位入賞常連の勝負強さに対し、多くの称賛を頂きました事をご報告させて頂きます。

来年もまた元気に多数ご参加賜りますよう、健康に留意してゴルフを楽しみましょう。ありがとうございました。（長嶺 光生）



校友の近況

令和8年度支部総会出欠返信はがき・通信欄より（五十音順）

鴨頭光一
体も弱り、近辺の医院と公園と図書館を巡礼して歩く日々

河面愛彦
欠席させて頂きます。

岸田　修
昨年10月に第81回日本ユネスコ全国大会で金沢に行った。24回目の出席である。子どもによる能、狂言があり、「能登半島の創造的復興を目指して」のパネルディスカッションがあった。私はユネスコ活動も大事であるが、国際司法裁判所による平和をめざしたい。

久保貞信
この4～5年、母（97才）と妻（73才）の2人の介護に忙しい毎日を送っています。

佐野健次郎
何時も御世話様です！

佐野重治郎
体調悪く、退会致します。8年度分の年会費のみです。支払致します。

芝田　一
ご盛会、お祈り申し上げます。

鈴木信一
総会おめでとうございます。口と手は動きますが脚のほうはどうも言うことを聞きません。92才になりました。

高松健之
今年も菊展、ガンバリます。

田頭　勝
大腸炎のため欠席します。

竹内二二
令和8年2月末に大阪府堺市に帰ってきています。詳細いろいろあってお知らせできませんが、よろしくお願い申し上げます。

竹内　孝
申し訳ありません。私の体調ですが、カリイムの数値が異常に高く食事制限が厳しいのと心臓も悪い為、1人で外出するのが厳しい状況にあります。その為、毎回御案内いただき心苦しいのですが、今回をもちまして校友会堺支部を退会させていただきたく御願い申し上げます。皆様の御健勝と校友会堺支部の今後の発展をお祈り申し上げます。

田中範雄
堺支部役員、関係者の方々にはお世話になりましてありがとうございます。私は今、趣味の一つとして詩吟をさせて頂いています。総会当日は、発表会（総会）の準備等で欠席とさせて頂きます。なお、秋の校友総会には参加したいと考えています。皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたします。

辻尾健一郎
心不全で入院し3月中旬に退院しましたが、回復が思い通りに行かず、6月20日出席としていますが、出席できない可能性があります。その節はよろしく。

中西健次
80才に近づきましたが、元気でやっています。

南部和男
ご苦労様です。

西川和孝
所要の為、出席出来ません。皆様によろしくお伝え下さい。

西本秀司
（株）さかい新事業創造センター（S-Cube）勤務5年目を迎えています。

南　英一
お世話になります。当日、先約があり欠席させていただきます。申し訳ございません。盛会を祈念いたしております。

南川忠嗣
第一線を引いて7年になります。今は地域の自治会、老人会で地域の活動に貢献しています。

宮内利正
倉吉に住所を移し、月2回程度堺に行く生活をしております。絵を描いたり、料理教室に行ったり、更生保護団体の数団体の役員をして、それなりに活動をしております。更に校友会堺支部にも所属し、幅広く人生を味わっております。何よりも元気で働けることに感謝している次第です。

森　守男
R6年12月11日～R7年3月25日の間2回の入退院（心臓冠動脈のバイパス手術）で、体力が13キロ減で著しく低下したため総会を辞退します。鍋島さんもお年が僕と同じですから充分に気をつけてください。あまりガンバラないように！！

和田三吾
普通の83歳のおじいちゃんを元気に生きています。いつも有難うございます。

訃報

稲田昌三氏　昭和34年経卒
小谷保雄氏　昭和40年法卒
天井一夫氏　昭和29年商卒
謹んでお悔やみ申し上げます

弁護士 網本浩幸（あみもと ひろゆき）
アイマン総合法律事務所・代表
徳島交流大使／阿波おどりグループ「大阪天水連」
URL … http://www.aimann-law.jp

調査・出願から権利化・紛争処理まで
知的財産を総合的にサポート
中尾真一特許事務所
特許　考案　意匠　商標
〒590-0971　大阪府堺市堺区栄橋町1丁5番2号　YSビル2F
TEL：(072) 221-0848　FAX：(072) 223-7986
E-mail：nk-nakao@syd.odn.ne.jp URL: www2.odn.ne.jp/nakaopat/

許認可専門
秦行政書士事務所
特定行政書士 秦 寛宜
Hata Hiroyoshi
〒590-0024 堺市堺区向陵中町4丁5-27
中谷ビル303
TEL 072-257-6033
FAX 072-344-5602
E-mail hatajimusho303@hatajimusho.jp

税金と経営に関するご相談は
かんよ税理士事務所 へ!!
相続税対策、法人・個人の経営・税金に
関する疑問など何でもご相談ください。
税理士　高松　のりかど
〒591-8036　堺市北区百舌鳥本町1丁60番地
TEL 072-259-7277　FAX 072-250-1100
http://www.kanyo.or.jp mail:info@kanyo.or.jp

株式会社 青雲荘
取締役会長
杉林　克廣
株式会社 青雲荘 本社
〒590-0832 堺市堺区出島浜通5丁32番地
[TEL]072(244)3888(代)　[FAX]072(243)0016

介護施設 ひがしやま
社会福祉法人コミュニティ福祉会
※特別養護老人ホーム（ユニット型）90床建築中
既存施設に小規模多機能事業所（18名）と
サービス付き高齢者向け住宅（20室）を併設しました。
グループホーム18名。デイサービスセンター25名。
訪問介護ステーション・居宅介護支援事業所。
〒599-8247 大阪府堺市中区東山719-1 TEL：072-230-0307 FAX：072-230-0308
E-mail higashiyama-com4@earth.ocn.ne.jp

御菓子司
㈱丸市菓子舗
明治28年創業の老舗。御菓子司㈱丸市菓子舗。
本店　〒590-0952 堺市堺区市之町東1丁2-26
TEL　072―233―0101（代）
FAX　072―233―0243

DAINETSU
DAINETSU CORPORATION
株式会社 ダイネツ
ダイネツ商事株式会社
ダイネツ鋼板株式会社
代表取締役 葛村和正
〒590-0930　堺市堺区柳之町西3丁3番1
TEL072-229-0223 // FAX072-229-0226

真空熱処理・イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工
当社の熱プロセス技術は高く評価されています。
24時間、日曜、祭日関係なく稼働し品質、納期、
価格がどこよりもすぐれる努力をし、全社員が一体
となってお客様にサービス致しております。
ぜひお試し下さい。
八田工業株式会社
取締役会長　隅谷　哲三　（昭39学工金卒）
本社　〒599-8265 堺市中区八田西町2丁18番40号
TEL(072)277-7227㈹　FAX(072)277-8960

株式会社 原作
HARASAKU Co.,Ltd.
代表取締役
原野　祥次
Shouji Harano
590-0829
大阪府堺市堺区東湊町4丁228番地
Tel　072-241-6045
Fax　072-241-6046
Mail s-harano99@nifty.com
www.umebeef.com

真生印刷株式会社
SHINSEI PRINTING COMPANY LIMITED

印刷を中心に
企画・物流・システム開発まで
ソリューションビジネスを
展開する、
大阪・堺の印刷会社です。

本社・堺第一工場
〒590-0984
大阪府堺市堺区神南辺町5丁152−2
TEL:072-225-5001
FAX:072-225-5027



マイホームの総合コンサルタント
北井不動産総合事務所
代表者
北井秀夫（S38・法学部）
〒590−0134
堺市南区御池台1丁8番15号
電話　072−298−3360
ファックス　072−298−9080
E-mail：info@kitai-fudousan.com

光の向こうに未来が見える
夢工場
光機械工業株式会社
株式会社　HTT
代表取締役　長嶺光生
昭和50年 法卒
〒551-0031
大阪市大正区泉尾5丁目18番8号
TEL (06)6552-5055 ㈹
FAX (06)6552-9110
URL　http：//www.hikari-kikai.com
☆主要営業品目☆
金属チタン・シリコンウェハー製造装置
紙オムツ・衛生材料製造装置
各種装置・機械・部品製作
耐熱耐蝕金属・レアメタル加工品
SINCE 1950

FURUBUCHI
Accounting Office
〒590−0952
堺市堺区市之町東三丁一番二十二号
TEL（〇七二）二二一−六七六七
FAX（〇七二）二三二−三四九九
E-mail t.furubuchi@furubuchi-zeirishi.jp
古渕税理士事務所
税理士　古渕孝仁
（昭和五十五年法学部卒）
学校法人　関西大学　評議員
関西大学校友会　事業部長
関大一高同窓会　会長
関西大学会計人会　会長

関親会・忘年会・新年会等


R7.9.27　関親会　ニューミュンヘン南大使館


R7.10.24　大阪安青錦後援会発足祝賀会



R7.11.7　関親会　はや



R7.12.5　忘年会　南海グリル



R7.12.5　忘年会　南海グリル


R8.1.23　新年会　青雲荘

関親会



R8.3.13　関親会　KICHIRI



R8.5.15　関親会　ザ・ループ



R8.7.17　関親会　アゴーラビヤテラス



R8.8.21　関親会　かに道楽・堺店



R8.8.21　関親会　かに道楽・堺店



R8.9.18　関親会　ダイワロイネットホテル堺東

関親会開催日	行事名	場所
R7年　9月27日	第382回関親会	ニューミュンヘン南大使館
10月18日	第383回関親会	なにわ淀川花火大会
11月　7日	第384回関親会	はや本店
12月　5日	忘年会	南海グリル
R8年　1月23日	新年会	青雲荘
2月13日	第387回関親会	にんにん
3月13日	第388回関親会	KICHIRI堺東店
4月　5日	スプリングフェスティバル	千里山キャンパス
5月15日	第390回関親会	ザ・ループ
6月20日	堺支部総会	ホテルアゴーラリージェンシー 大阪堺
7月17日	第391回関親会	アゴーラ・ビアテラス
8月21日	第392回関親会	かに道楽・堺店
9月18日	第393回関親会	ダイワロイネットホテル堺東

編集後記

大災害が国土に大きな爪痕を残して今夏も去りゆき、秋たけなわを迎えました。まず第３８号に対して、ご寄稿を賜り、また写真や絵画を寄せてくださった皆さま、ありがとうございました。８月から９月の猛暑のなか、堺市の福祉会館に集まり、編集作業に勤しんでいただいた広報委員の鴨頭、北井、草川、小島、菅野、中尾、鍋島、宮内各氏、大変お疲れさまでした。お陰をもちまして、小誌も上梓の運びとなりました。つたない誌面ですが、ご笑覧いただけますれば幸いです　（草川 大造）